

2024年10月10日
一般財団法人 家電製品協会

スマートハウスのプロフェッショナル「スマートマスター」資格 累計取得者1万名突破

一般財団法人 家電製品協会〔所在地：東京都千代田区、理事長：榎 公雄（ソニー株式会社 代表取締役社長 兼 CEO）〕が運営するスマートハウスのプロフェッショナル育成資格制度「スマートマスター」の資格取得者が、2016年のスタート以来、この程累計で1万人を突破いたしました。

ご家庭のエネルギーを「創る」「蓄える」「省エネする」ことで、実質的にエネルギーの消費量を抑えながら、ITとの連携でエネルギーマネジメント、ホームセキュリティサービス、ホームヘルスケアサービスなどのライフケアを行い、すべての人がより安心して快適に暮らせる住宅が「スマートハウス」で、環境意識の高まりや少子高齢化、共働き世帯増加等を背景に普及が進んでいます。

スマートマスター資格制度では、家の構造・性能に関する知識、家電製品から住宅設備、さらにはエネルギーマネジメントに至るまで、それらに関する技術や商品の動向を理解し、様々な製品やサービスを組み合わせる横断的な知識をもって、消費者個々のニーズに合ったスマートハウス提案の出来る『スマートハウスのプロフェッショナル』を認定する資格制度です。

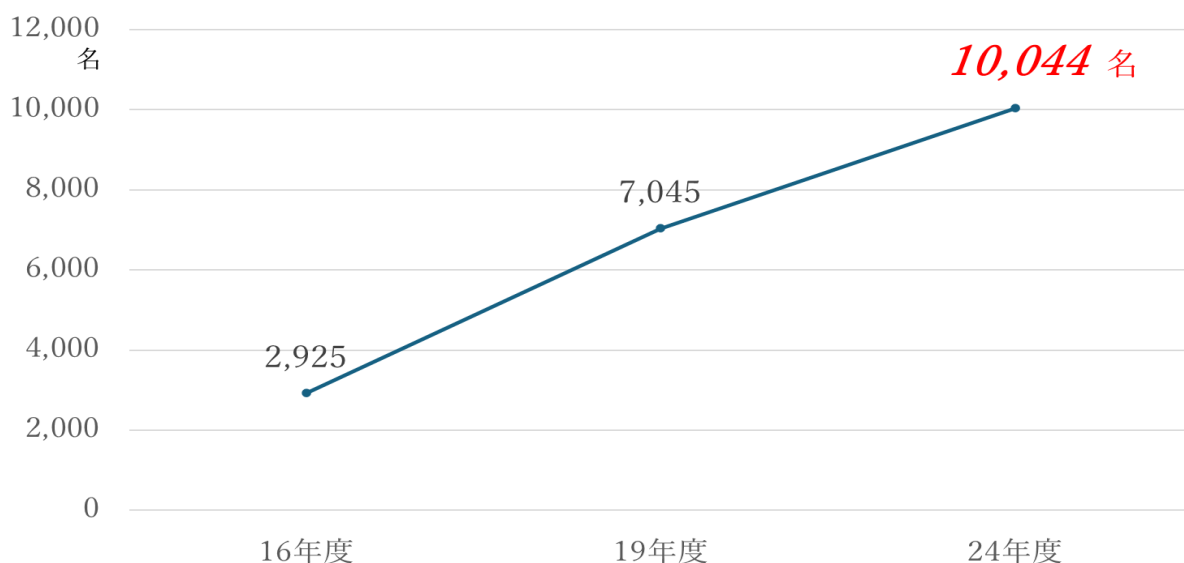
カーボンニュートラル・脱炭素社会への取り組みが加速し、高齢化が進む国内において、省エネルギーや安全意識の高まりからスマートハウスが着目され、住宅、リフォーム関連、エネルギー、家電量販店、通信、教育機関(学生を含む)など幅広い分野の皆様にご受験いただき、直近9月に行われた第47回試験では720名の方が受験され、内347名の方が合格、合格率は48.2%でした。



スマートハウスのプロフェッショナル「スマートマスター」認定証

家電製品協会認定センターではスマートマスターの他、家電ライフをサポートする家電製品アドバイザー(家電販売のプロフェッショナル育成制度)、家電製品エンジニア(家電技術のプロフェッショナル育成制度)の3つの資格制度を実施しており、今後も社会変化や新たな人材育成ニーズに応じて制度を充実してまいります。

■スマートマスター累計取得者数推移



■第47回(2024年9月度)スマートマスター合格率

| | スマートマスター | | | |
|---------|----------|-----------|-------|-------|
| | 一般受験 | | 科目受験 | 計 |
| | | 内1科目受験(※) | | |
| 受験者数(人) | 693 | 409 | 27 | 720 |
| 合格者数(人) | 325 | 215 | 22 | 347 |
| 合格率 | 46.9% | 52.6% | 81.5% | 48.2% |

※家電製品アドバイザー、同エンジニアのAV情報家電と生活家電双方の資格保有者（総合アドバイザー、総合エンジニア）は「スマートハウスの関連機器・サービスの基礎」の試験が免除され、受験科目は「スマートハウスの基礎」の1科目となる。

■家電製品協会 認定センター資格総合情報サイト

<https://www.aeha.or.jp/nintei-center/>





スマートハウスのプロフェッショナル
スマートマスター

快適なスマートハウスづくり、
省エネ、便利な暮らしをご提案。



家電の販売と接客のプロフェッショナル
家電製品アドバイザー

家電選びや賢い使い方など、
豊富な知識と最新の情報でアドバイス。



家電のトラブル対応のプロフェッショナル
家電製品エンジニア

家電の設置・工事や不具合など、
お悩みやお困りごとを解決。

【本件に関するお問い合わせ】

一般財団法人 家電製品協会 認定センター

電話：03-6741-5609

Mail：nintei-info@aeha.or.jp

【家電製品協会の取り組みについて】

～～ 一般財団法人 家電製品協会は、2024年9月に50周年を迎えました ～～

[一般財団法人 家電製品協会 \(aeha.or.jp\)](https://aeha.or.jp)

一般財団法人 家電製品協会は、人々の身近にあり日々進化する多種多様な家電製品の安全性の向上、アフターサービスの充実、環境問題と密接なかかわりをもつ廃家電製品対策、省エネルギー・省資源対策など、家電製品に共通する諸問題を総合的に捉え、調査・研究と政策の立案、実施を行っています。

快適で安全な暮らし、地球にやさしいシステムづくり。

この両者を満たすために、これからも活動を展開してまいります。